

# まどか

令和4年  
7月号  
No.403

〒863-0049 社会福祉法人 北斗会  
障害者支援施設 星光園  
熊本県天草市北原町8番37号



TEL 0969-23-3503  
FAX 0969-22-3962  
<https://k-hokuto.jp/>  
e-mail: [hokuto@ruby.ocn.ne.jp](mailto:hokuto@ruby.ocn.ne.jp)  
<https://www.facebook.com/hokutokaiseikouen>



星光園地域支援センター  
熊本県天草市北原町9番32号

TEL・FAX 0969-22-1117

MADOKA

## 菖蒲見学行ってきました



5月31日～6月7日まで、楠浦の宗像家菖蒲園に菖蒲見学ドライブに行ってきました。紫陽花も見頃で、車から降りて近くで見るとさらに綺麗で、皆さん喜んでおられました。天気にも恵まれ、気分転換になられたようです。





★ ★ ★ ★ ★  
 星光園の紫陽花も  
 綺麗に咲いて見頃です



皆さんニコニコ  
 いい笑顔



🌸 天気が良くて最高！ 🌸



## 当たり前

昨年の秋、星光園内だけで、プチ文化展がありました。感染症予防のため、短時間の開催と三密にならないように、対策をしながら音楽クラブの発表や職員による出し物などがありました。ちよつとした出し物だけでしたが、みんなで何かする事がこんなに良いものだったとは、思いもせませんでした。今までは当たり前だったので、何も感じる事はなかったんですが、何気ないことでも、今では簡単に出来なくなったので、色々と考えさせられました。

新型コロナウイルスが猛威を振るって、約三年。感染予防対策として、皆さん我慢している事も多いと思いますが、行動制限、マスク生活、消毒とか、予想もしていませんでしたね。これからもまだ続くんだろうけど、その生活に少しずつ慣れている今日この頃で、私たちでもほんとうんざりになります。学生のみなさんは、もつと参ったと思います。当たり前に授業や講義を受けるのも、オンラインを使ったり、休みも多かったですもんね。友達と遊ぶ事も普通に出来ないなんて、窮屈だったと思います。

今の自分は、当たり前のように夜寝て、朝起きて、テレビやラジオをつけて、暑かったらエアコンをつけてもらったりしています。

また、ニュースを見ては、あーだ、こーだと物を申ししたりしていますが、そういうことができない、許されないとあります。

私たちから見れば可哀そうにとか思いますが、それは、おごりかもしれないですね。ロシアとか中国、北朝鮮などの独裁国家では、言論統制で自由に何も言えないし、今のウクライナやアフリカなどの難民は、食糧どころか満足に水さえ飲めません。

日本では、水道から水が出たり、テレビを見ては、自由に意見したりして、それが当たり前ですが、それが自由にできない国もあります。それがその国の当たり前なのでしょう。が、当たり前って何なのでしょう。

今のコロナ禍のご時世で、部屋でテレビを見る時間も増え、海外のニュースなど見ると、特にそう感じます。

とりあえず、私たちは「何でもない日常」に感謝して、一日一日を大事に過ごし、とんでもない日常にならないようしましょう。

と、言ってる私は一日一日を、おろそかに過ごしてたものだから、今、大急ぎで「まどか」を書いてます。(とか書いてたら、まずまず時間がなくなっちゃった・・・)

おしまい。

『人間、今が一番若いんだよ。』

明日より今日の方が若いんだから。いつだって、その人にとつて

今が一番若いんだよ。』

永 六輔

クイズ

問一、傘のことを英語で「アンブレラ (umbrella)」と言いますが、ラテン語の「umbra」が語源です。その意味は、何でしょう？



問二、農林水産省の定義では、果物は、どれになるでしょう？

- ①梅
- ②スイカ
- ③メロン



問三、やぶさめ【藪雨】とは、何でしょう？

問四、むらさめ【群雨・叢雨・村雨】とは、何でしょう？

問五、落雷など、いやな事を避けようとする時にとされる、「くわばら」とは、何のことでしょう？

問六、次のうち、実際にあるのは、どれでしょう？

- ①しいたけ梅雨
- ②きのこ梅雨
- ③たけのこ梅雨



問七、【復習う】の読みは、何でしょう？

問八、ひつじぐさ【未草】とは、何の花でしょう？

問九、けいこ【稽古】の本来の意味は、何でしょう？

問十、雨もようとは、どういう状況でしょう？

- ① 雨が強く降ったり、弱く降っている状況
- ② 雨が降ったり、やんだりしている状況
- ③ 今にも雨が降りそうな状況

問十一、人類が最初につくったのは、どちらでしょう？

- ① 雨傘
- ② 日傘



## 日中活動

日中活動では、七夕の飾りつけを、制作しました。折紙など、色とりどりの作品が出来上がりました。  
来月号は、七夕の飾りつけの様子をご報告いたしますので、お楽しみに♪



## 感染症防止対策研修会

六月二七日の職員研修会は、天草地域医療センター 感染管理認定看護師 山本直美氏をお招きして「感染症防止対策研修会」を行いました。

新型コロナウイルス感染症発生時の対応やゾーニングについて学び、実践では、防護具の着脱を行いました。



# 書道クラブ



六月八日より、書道クラブが再開されました。待ちに待った再開に、利用者の皆様はとても喜んでおられました。  
今回のお題は『爽快』でした。「難しい」「久しぶりで緊張する」等と、楽しそうな会話も聞かれましたが、最後まで集中して取り組んでおられました。



## ほほえみコーナー

雲切れて 太陽光る 梅雨晴れ間  
降る雨に 紫陽花嬉し 咲き誇る

友子

我が庭に 紫陽花開花 梅雨晴れに  
我が庭に 夏の花挿す 花瓶かな

麻子

雨上がり あじさいが咲く 梅雨晴れに

義忠



短歌・俳句に興味はありませんか？  
一緒にコーナーを盛り上げてくれる方お待ちします～!!!  
(^^)/。

## 安全衛生委員会より

お願いです

今年も食中毒に注意が必要な時期となりました。当園でも調理室を中心に注意をはらっておりませんが、ご面会の皆様や保護者の皆様にも予防のご協力をお願い致します。

・お刺身等の生ものの持ち込み・送付はお断り致します。  
・調理品の送付・お預かりはお断りします。  
・それ以外につきましても、食中毒の原因になる可能性がある食べ物の持ち込みはできるだけお控え下さい。  
利用者の皆さんの健康を考えてのお願いですので、何卒ご理解下さい。

## 新型コロナウイルスへの対応について

面会や外泊など最新の対応状況は北斗会ホームページ又は星光園フェイスブックでご確認ください。  
皆様にはご迷惑をおかけしますが、感染予防のための措置ですのでご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

尚、LINEのビデオ通話によるリモート(テレビ電話)面会は常時受付可能です。詳細については星光園までお問合せください。



LINEビデオ通話を利用するには、LINEホーム画面よりこちらのQRコードを読み取り、星光園をご登録下さい。

- 二日 発達障がい連続講座第一回
- 三日 障害福祉サービスにおける栄養ケア・マネジメントの実務研修会
- 四日 参議院選挙不在者投票日  
七夕飾りつけ
- 六日 身体障害者施設サービス向上研修会
- 十二日 新任職員研修会
- 十三日 自閉症スペクトラム基礎講座
- 十四日 サービス管理責任者等会議  
支援区分認定審査会  
環境整備
- 十八日 海の日  
社会福祉法人制度改革対応セミナー(前期)
- 二十日 運営委員会
- 二一日 職員研修会
- 二五日 防災訓練  
利用者健診
- 二六日 社会福祉法人労務研修会
- 二八日 環境整備



九州も梅雨明けでしたね。例年よりも早く、水不足も心配されます。そんな中、海開きをしたところがあるみたいです。今年はずいぶん泳ぎに行けそうですね。係では利用者や保護者の皆様からの投稿も募集中です。お気軽に事務所までご連絡ください。

クイズの答え

一、小さな影

二、①梅

三、ウグイス科の小鳥。全長約十センチメートル。小形で尾が短く、一見ミンサザイに似ている。背面は暗褐色、腹面は黄白色を帯び、顔にある淡色の眉斑が目立つ。溪流付近の藪や林にすみ、五、六月頃地上や樹の根もとなどに営巣。シシシシシと虫のような声で鳴き、藪に小雨が降るようだというところからこの名がある。アジア大陸の北東部に分布し、冬は南に渡る。日本では屋久島以北で繁殖し、冬は東南アジアへ渡る。しおさざい。かわりうぐいす。

四、「一群がって降る雨」の意) 激しくなった

り弱くなったりして降る雨。にわか雨の類。

五、京都の【桑原】という地名。落雷を防ぐという呪文(じゅもん)。多くは「くわばら、くわばら」と重ねていう。

語源については、菅原家所領の桑原には一度も落ちなかったとの言い伝えから、雷の鳴る時は「桑原桑原」といつて呪言とした。

六、③たけのこ梅雨

七、「さらう」(おさらい)



八、スイレンは、未(ひつじ)の刻(午後二時)頃に花が開くことからとされるから。

九、「古(いにしえ)を稽(かんが)える」の意

十、③今にも雨が降り出しそうな状況

十一、②日傘

これがラテン語のUMBRA(小さな影)で、現在のUMBRELLA(アンブレラ)になったようです。多分。フランス語は、PARASOL(パラソル…太陽を防ぐという意味)

約四千年前、傘が使われるようになりましたが、日傘がまず使用された。雨の日にさすとはなく、濡れることが当たり前だったそうです。貴族の夫人や高僧たちが、外出時に日よけとして使われるようになった。使用目的は、日よけ。権威の象徴として、傘は誕生したようです。